

令和3年度

日本地質学会北海道支部例会

◎日時 : 2021年7月10日(土) 13:30~17:00

◎場所 : オンライン(Zoom会議)

◎参加費 : 無料

◎予定表

13:30 開会のあいさつ

○個人講演会 13:40-15:40

13:40 - 14:00 山本 正伸 (北海道大学) ・ 櫻井 弘道 ・ 関 宰

「縄文時代以降の気候変化が北海道の狩猟漁撈採集文化に与えた影響」

14:00 - 14:20 早川 万穂 (北海道大学) ・ 池田 雅志 ・ 沢田 健 ・ 高嶋 礼詩 ・ 西 弘嗣

「北海道苫前町古丹別地域の上部白亜系蝦夷層群における花粉およびパリノモルフ分析」

14:20 - 14:40 朝日 啓泰 (北海道大学) ・ 沢田 健

「中期中新世石狩・日高堆積盆の有機物に富むタービタイトの有機地球化学分析による堆積プロセスの解明」

14:40 - 15:00 中元 啓輔 (北海道大学) ・ 宇野 正起 ・ 亀田 純

「スメクタイトの膨潤圧が断層のせん断強度に与える影響の検討」

15:00 - 15:20 加地 広美 (北海道大学・応用地質株式会社) ・ 竹下 徹

「北海道東部の前弧含石炭古第三系褶曲帯中の変形バンドの発達と歪集中」

15:20 - 15:40 千葉 崇 (酪農大・環境共生) ・ 西村 裕一 ・ 柳沢 幸夫

「北海道十勝沿岸域の完新世古環境復元における新第三系リワーク珪藻識別の重要性」

15:40 - 16:00 休憩

○招待講演会 16:00-17:00

近藤玲介 (東京大学 大気海洋研究所)

北海道におけるルミネセンス年代測定法の適用事例の紹介
—根釧台地周辺の特異な湿原群の地史研究を中心に—

17:00 閉会のあいさつ

問い合わせ先・参加申し込み

北海道支部幹事 Marie Python (marie[at]sci.hokudai.ac.jp)